



個人投資家向けWEBセミナー ご説明資料

FIG株式会社 2024年9月3日



01 | 会社概要



商号	FIG株式会社 (Future Innovation Group, Inc.)
設立	2018年7月2日 ※グループ前身のモバイルクリエイイト設立は2002年
代表者	代表取締役社長 村井 雄司
所在地	大分県大分市東大道二丁目5番60号
従業員数	774名 (2023年12月末現在連結)



FUTURE INNOVATION GROUP

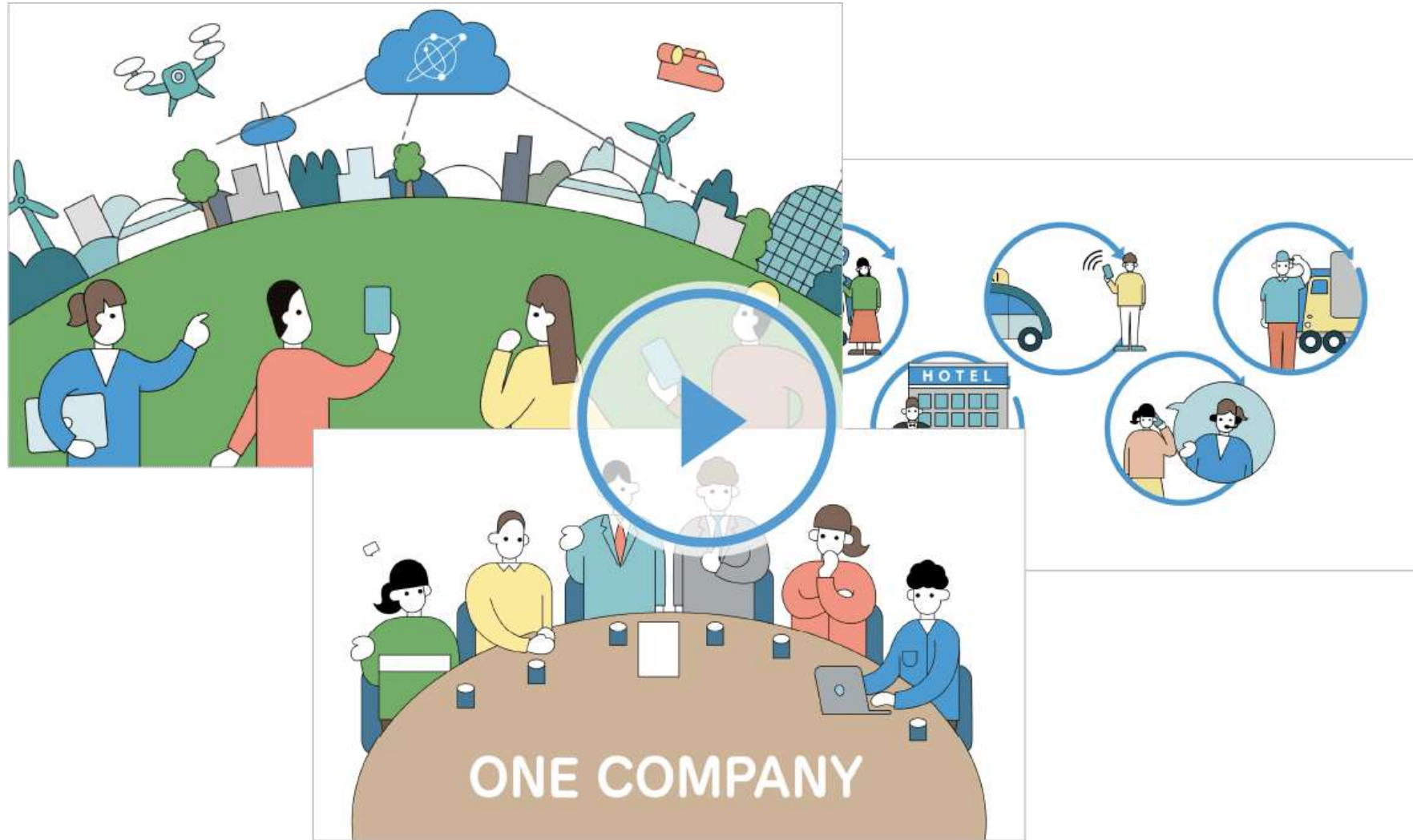
経営理念

想像と技術と情熱で快適な未来を創造

Vision

笑顔になれる企業グループ

- 優秀な人財が集い、成長と自己実現を両立し、ワクワクとした仕事ができるグループ
- お客様に新しい価値を提供し「ありがとう」と言われる企業グループ
- 健全で適正な利益を生み、社員とその家族を幸せにし、そして株主にも満足してもらえるグループ



02 | 事業内容

IP無線システム



タクシー配車システム



ペイメント



バスロケーションシステム



Imagination

Creation

半導体・自動車関連装置



ホテルスマート化



ロボット







ドローン

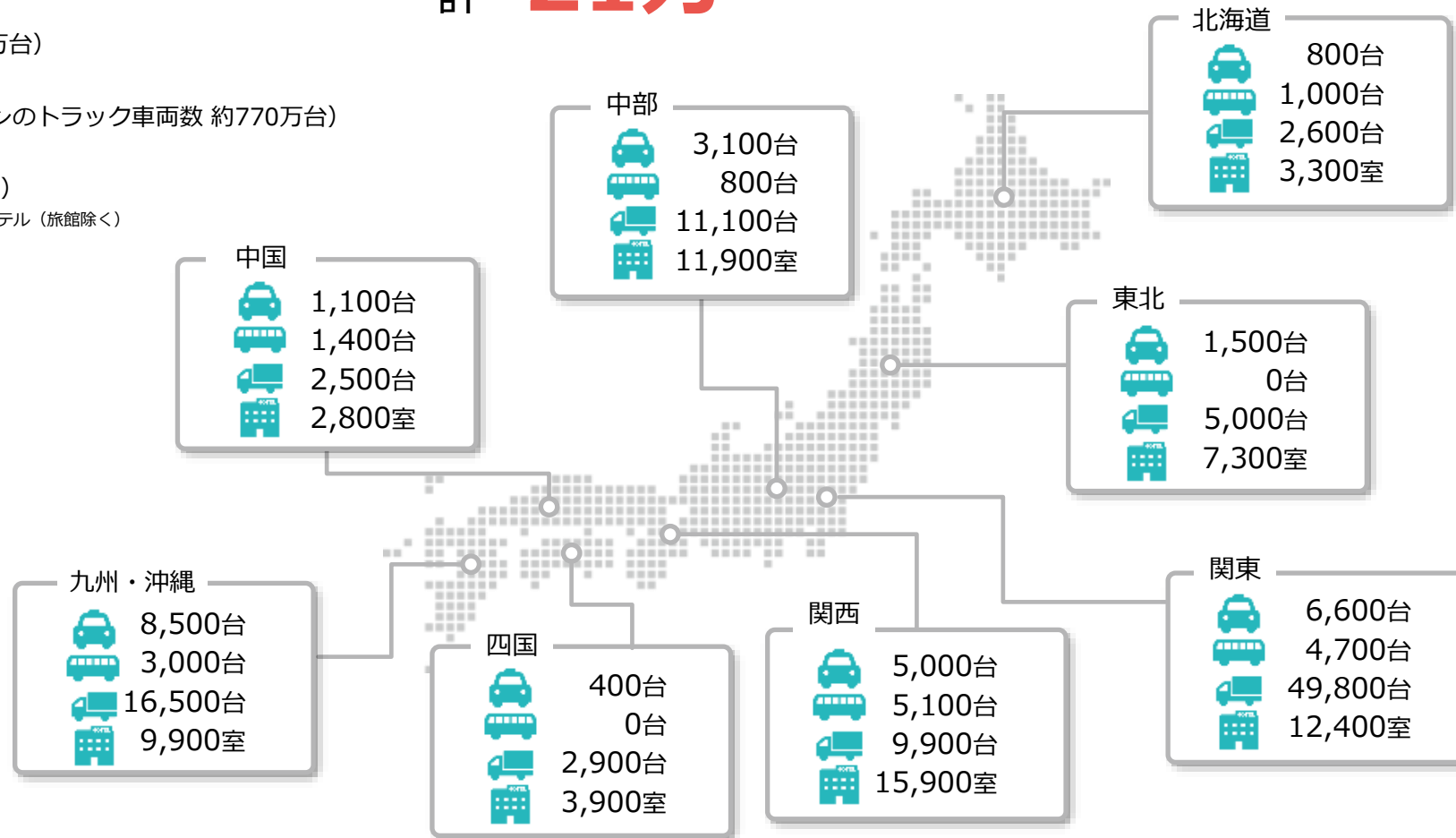


顧客基盤（月額サービス契約数）

2023年12月時点

-  タクシー 約27,000台
(シェア13%、タクシー車両数 約20万台)
-  バス 約16,000台
(シェア28%、乗合バス車両数 約5.7万台)
-  物流他 約100,300台
(IP無線車載タイプシェアNo.1、メインのトラック車両数 約770万台)
-  ホテル 約67,400室
(シェア6%、ホテル客室数 約115万室)
ホテル：ビジネスホテル、シティホテル、リゾートホテル（旅館除く）

計 **21万**



スマートシティ事業のオフバランス化（ロボット事業への投資に組替）

IP無線 タクシー バス トラック ペイメント ホテル ロボット ドローン

IoT（基盤拡大+成長投資）



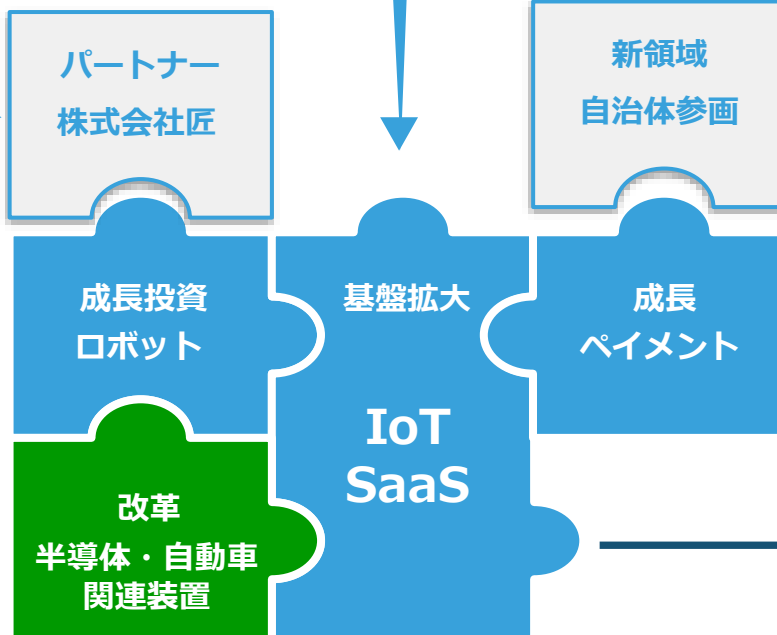
積極的投資とM&A推進による成長
 基盤のIoT×SaaS事業拡大
 ペイメント事業とロボット事業を新たな中核事業に発展（単独セグメント化を目指す）

成長投資
 ロボット

積極的な投資を実行
 投資枠**20億円**を設定（累計投資）
 ロボットで**50億円**の売上を目指す



付加価値の高いビジネスモデルへ改革中
 ロボット事業に本格的参画
 ロボットと設備連携による自動化推進



※売却後もスマートシティの実証実験フィールドとして活用継続
 （ロボット配送、顔認証、民泊スマートチェックイン等）

スマートシティ（1Qで売却）

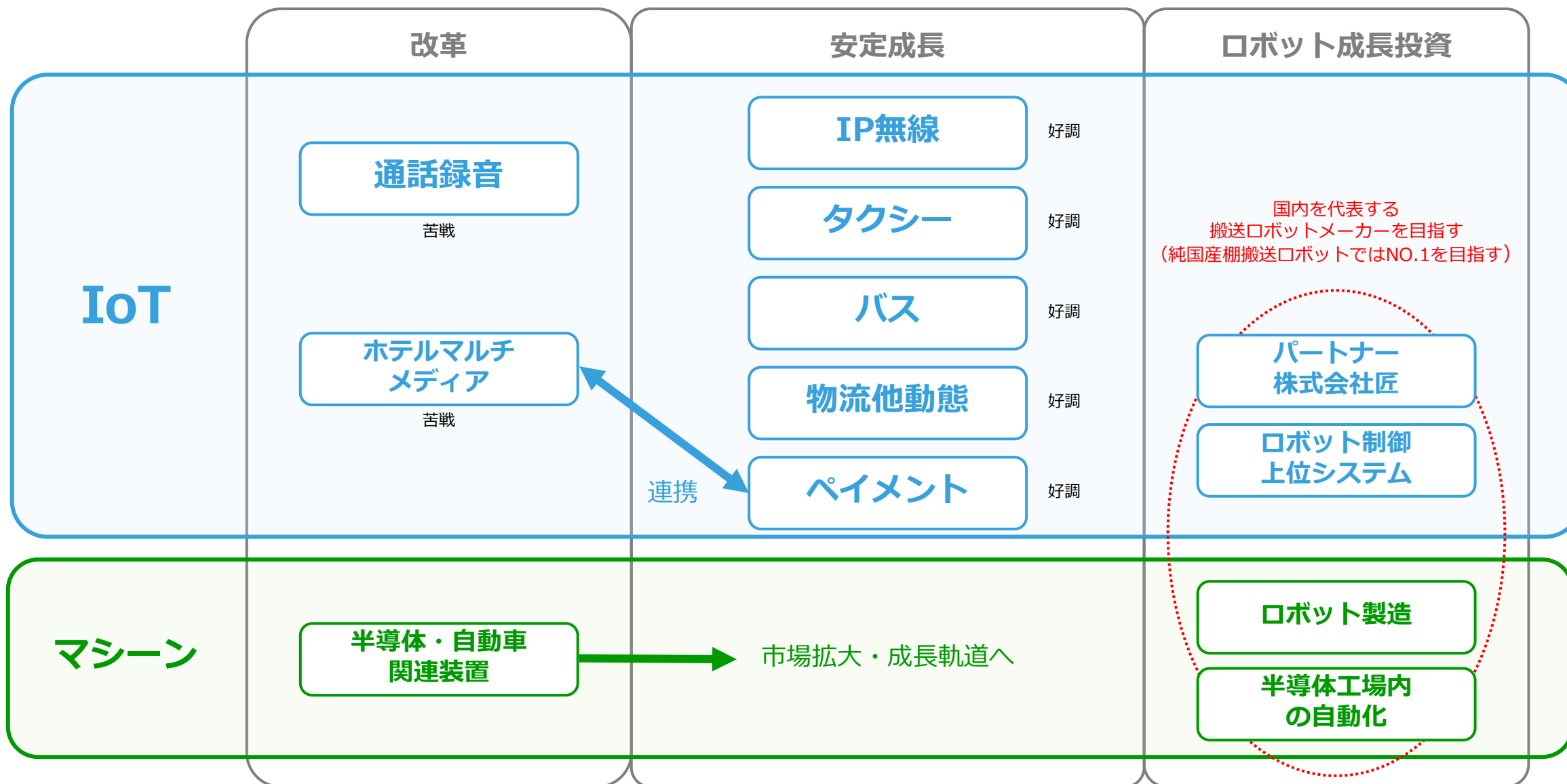
次の3つの観点による事業評価により
 企業価値に貢献する事業であるか判定

自社がベストオーナーか

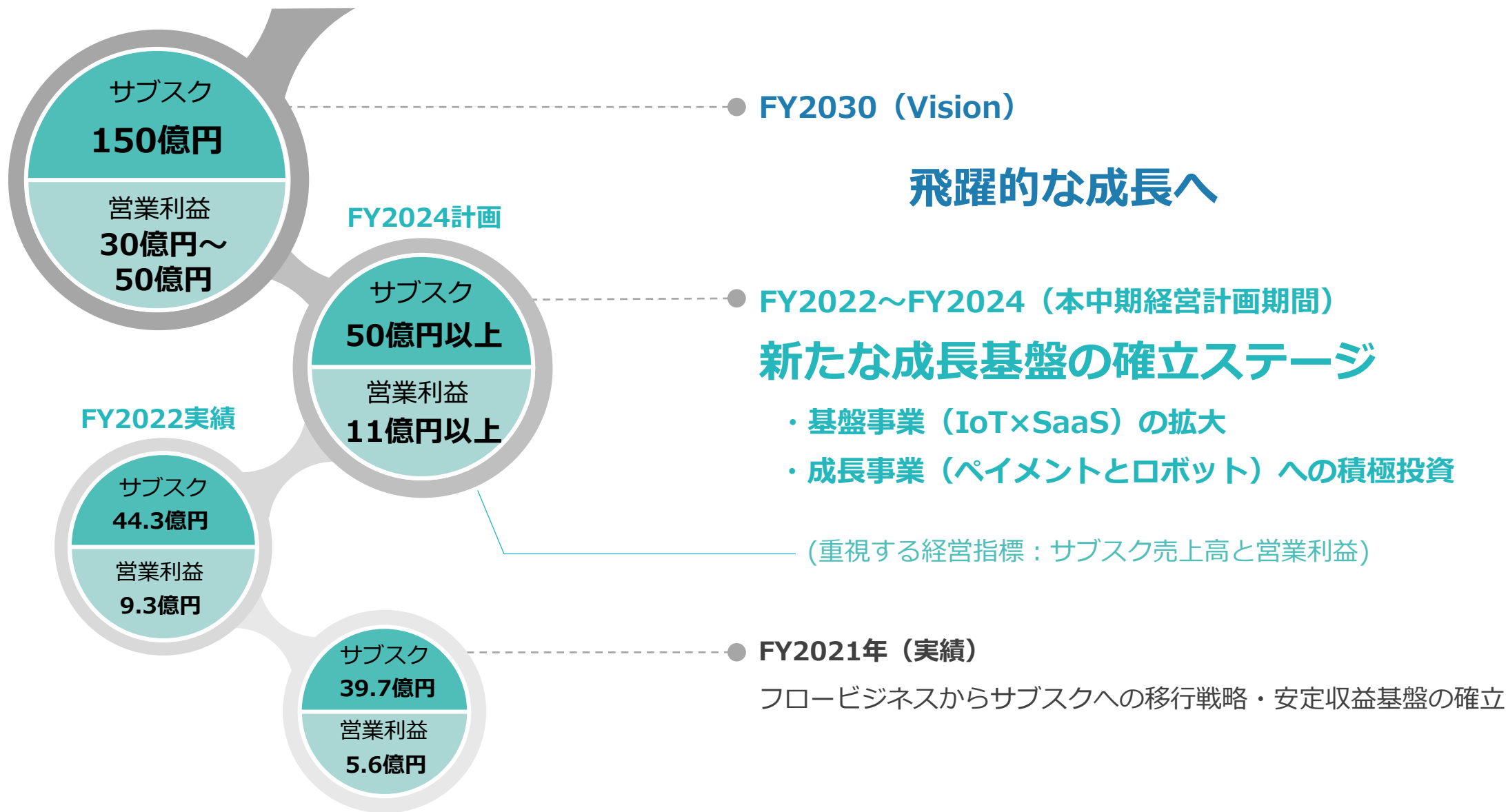
資本効率と収益性

成長戦略との適合性

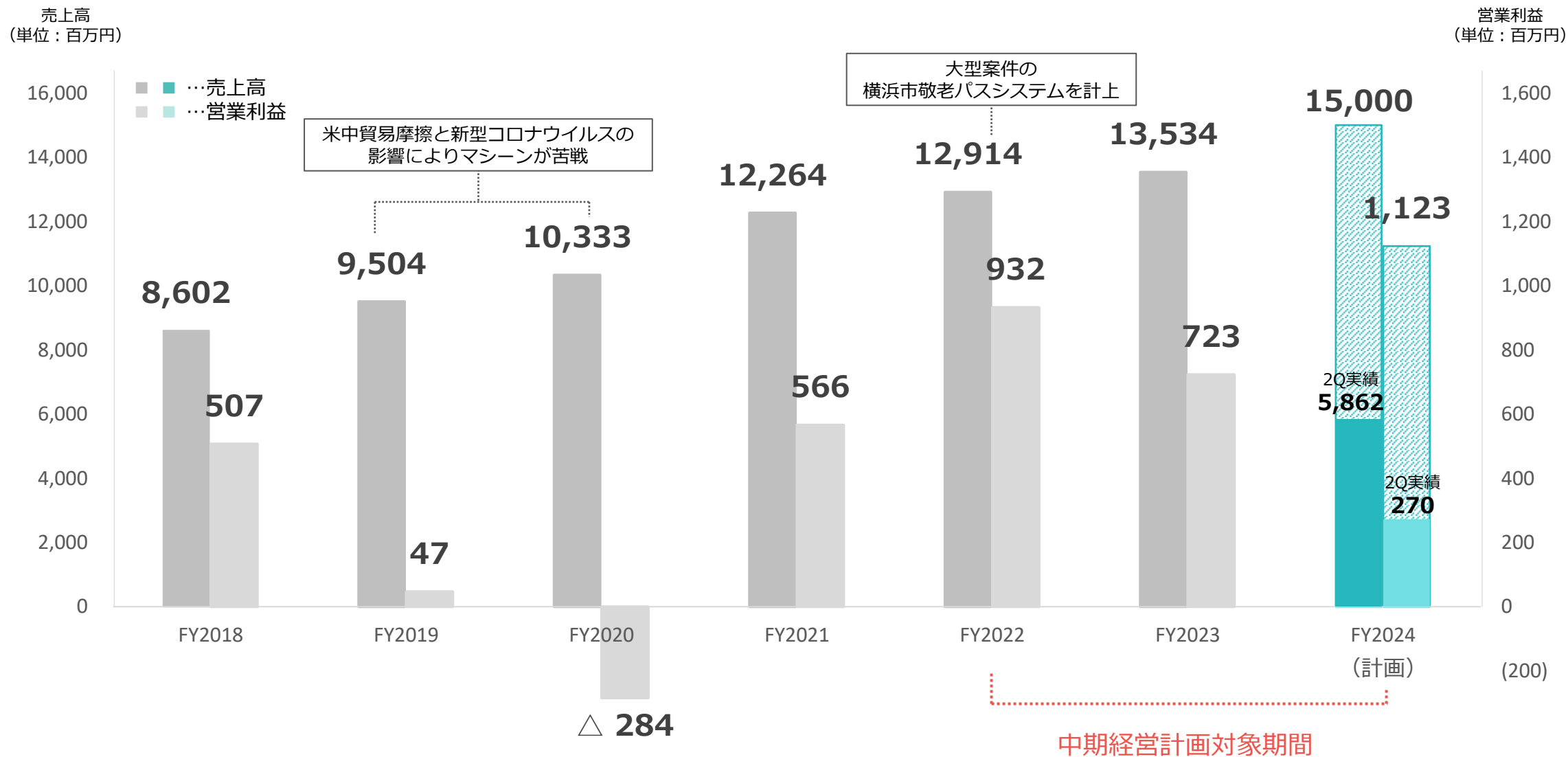
長期安定
 賃貸
 マンション



03 | 2024年12月期通期計画と取り組み

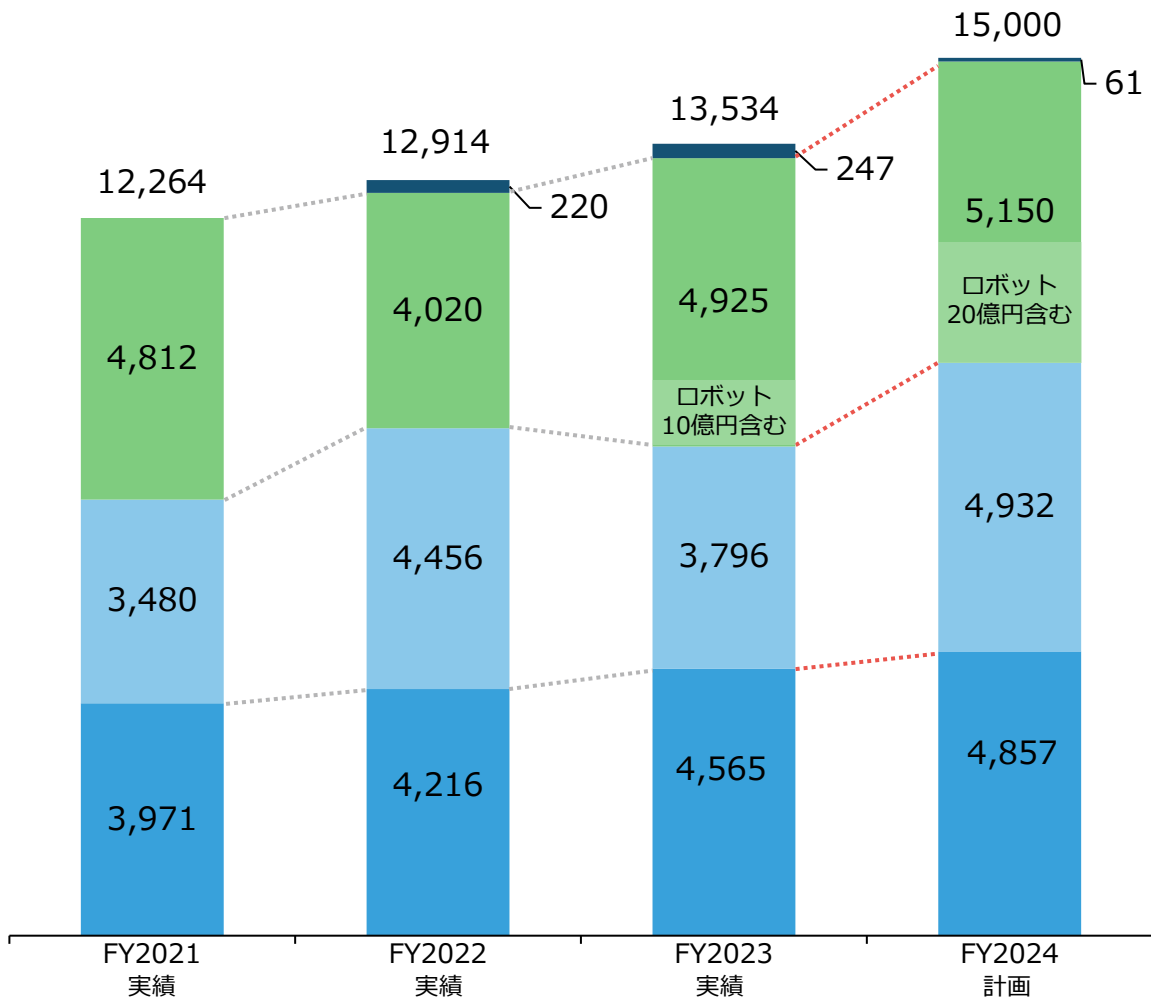


売上高と営業利益の推移（連結業績）



通期業績予想（セグメント別売上高）

（単位：百万円）



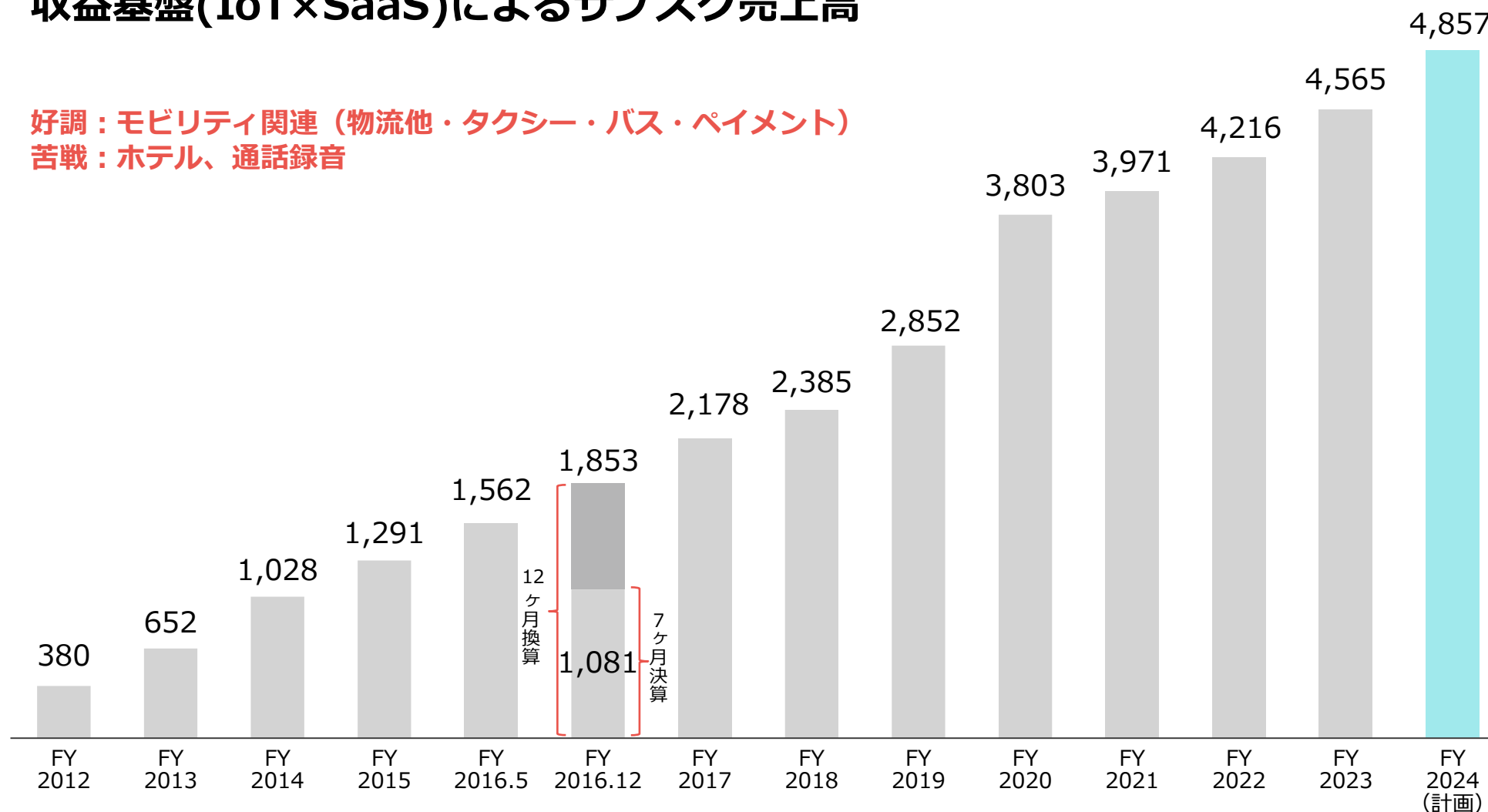
※売却によりFY2024 1Qのみ計上

- その他事業**
 - その他 **61百万円**
- マシン事業**
 - マシン **5,150百万円（前年比+4.6%）**
- IoT事業**
 - フロービジネス **4,932百万円（前年比+29.9%）**
 - サブスク **4,857百万円（前年比+6.4%）**

(単位：百万円)

収益基盤(IoT×SaaS)によるサブスク売上高

好調：モビリティ関連（物流他・タクシー・バス・ペイメント）
 苦戦：ホテル、通話録音

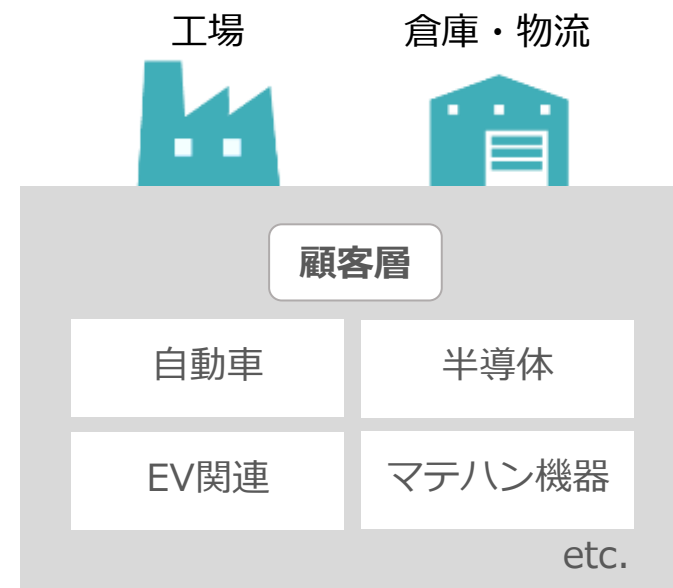


※スマートシティは売却のため実績より除外しています

ロボット（国内を代表する搬送ロボットメーカーへ）



FA・自動化向けをターゲット市場





FY2024にロボット売上高倍増、次期中計で売上高50億円突破を目指す



サービス
向け



自社AMR



FA向け



他社AMR +
マニピュレータ



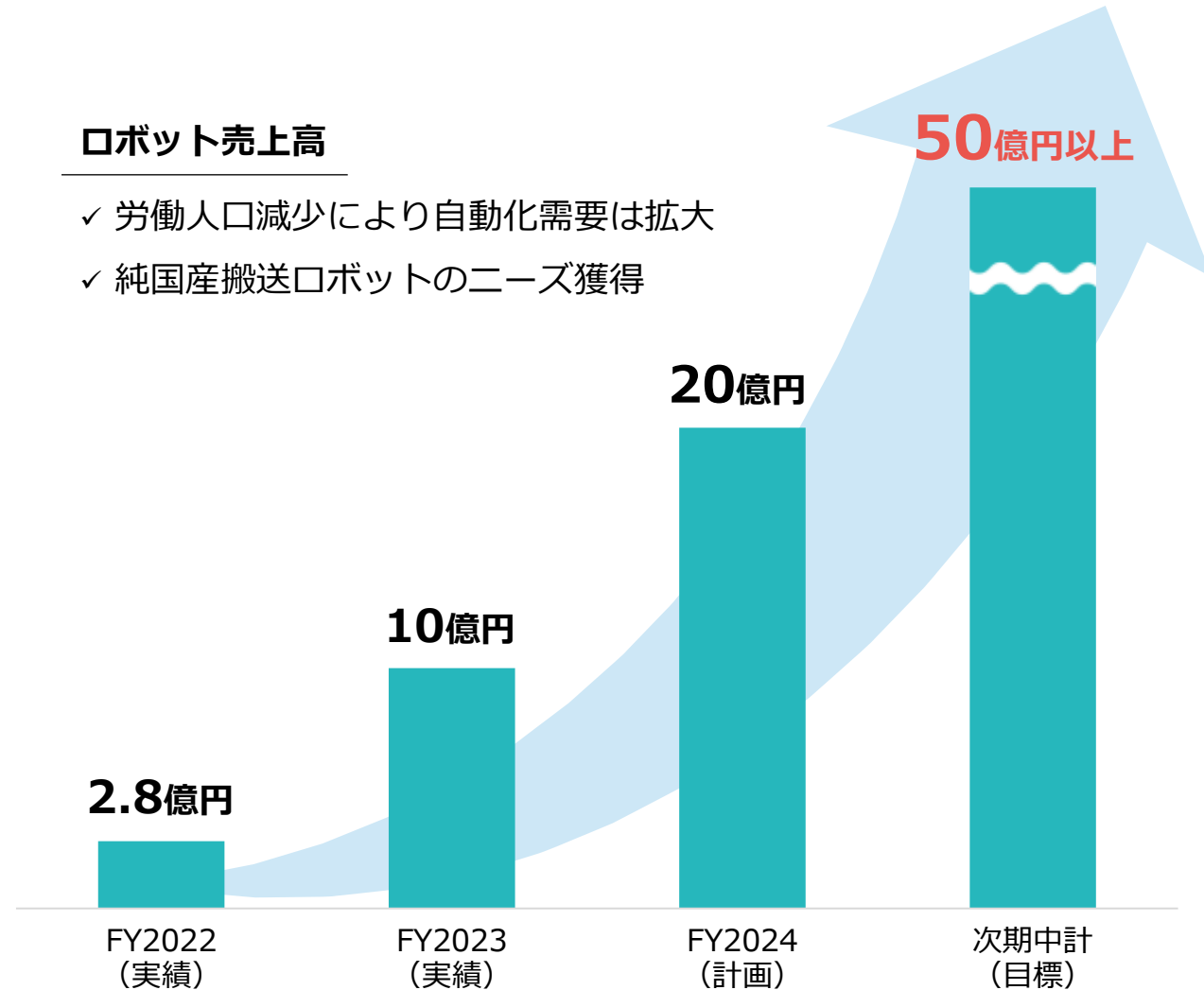
GTP型AGV
※匠製（FIGで製造）



自社AMR
※プロトタイプ

ロボット売上高

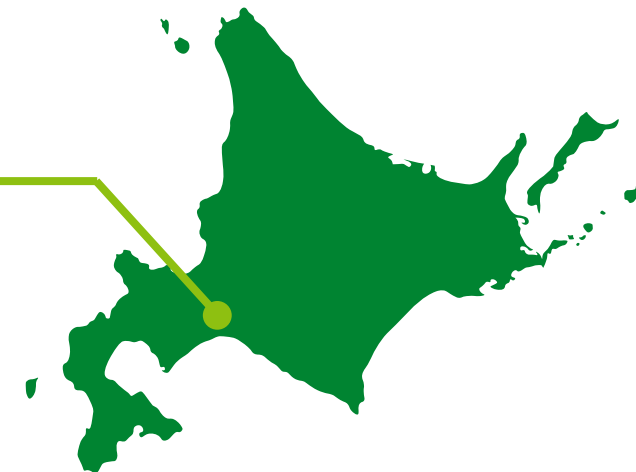
- ✓ 労働人口減少により自動化需要は拡大
- ✓ 純国産搬送ロボットのニーズ獲得



最先端ロジック半導体の国産化を目指す Rapidus株式会社の半導体工場へ FIGグループのAMR（搬送ロボット）導入が決定

Rapidus株式会社

北海道 千歳市



REALIZE によるAMR「WILL-FA」導入が決定。材料・部品容器のエリア間搬送業務の自動化を促進するものであり、材料容器の自動搬送をエア・ウォーター株式会社とクリーンルーム内の部品容器の自動搬送を第一実業株式会社とそれぞれ共同で純国産の搬送ロボットによるソリューションを提案し、2025年に導入。

自社製AMR「WILL-FA」



※イメージ

ポイント

- ✓ 柔軟なカスタマイズ対応と手厚いアフターフォロー
- ✓ SLAM技術と画像処理技術を組み合わせることで、周囲の空間情報を認識し自律走行
- ✓ ネットワークやクラウドにより他の機器や施設内設備と連携が可能

REALIZEのPLC連携システムと資本業務提携先である株式会社匠のAGVシステムを共同で納入



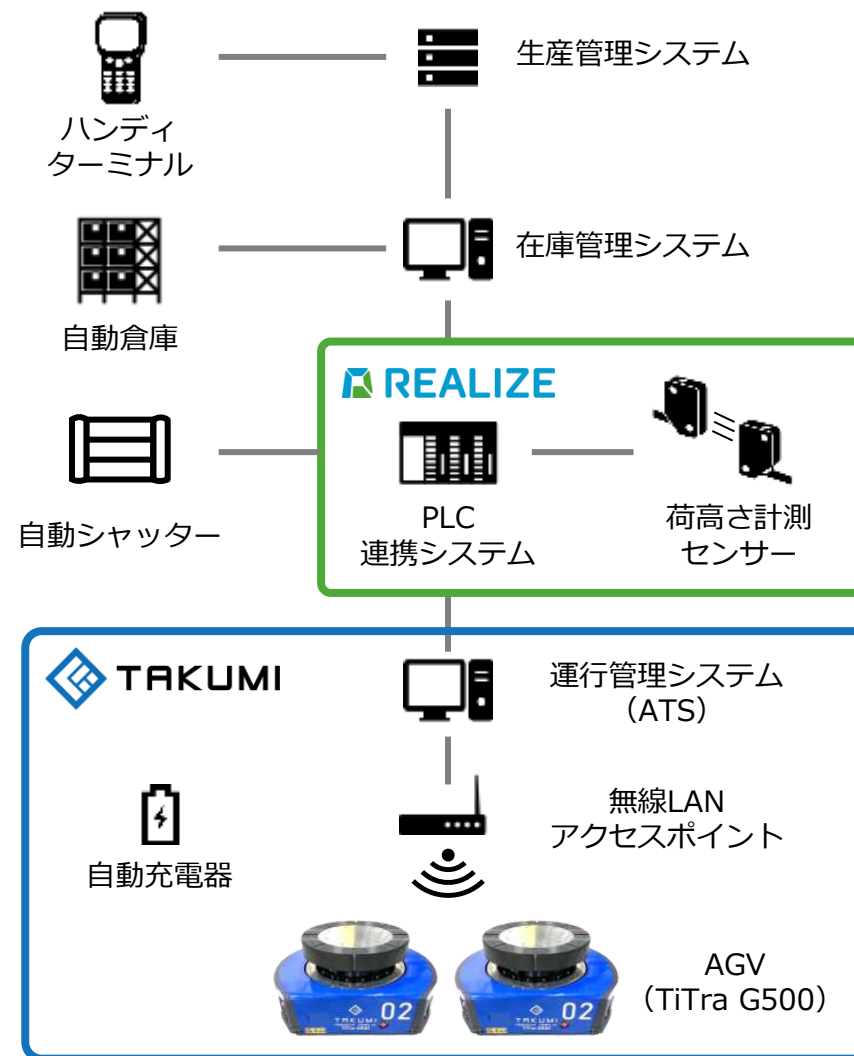
- ✓ REALIZEと匠が、自動倉庫連携によるパレットの自動搬送システムをハタノ製作所に共同で納入し、2024年1月から運用開始
- ✓ REALIZEは自動倉庫やシャッター連携などPLC連携システムを開発
- ✓ 匠のグリッド式AGV（無人搬送車）「TiTra G500」はREALIZEが製造



TiTra G500



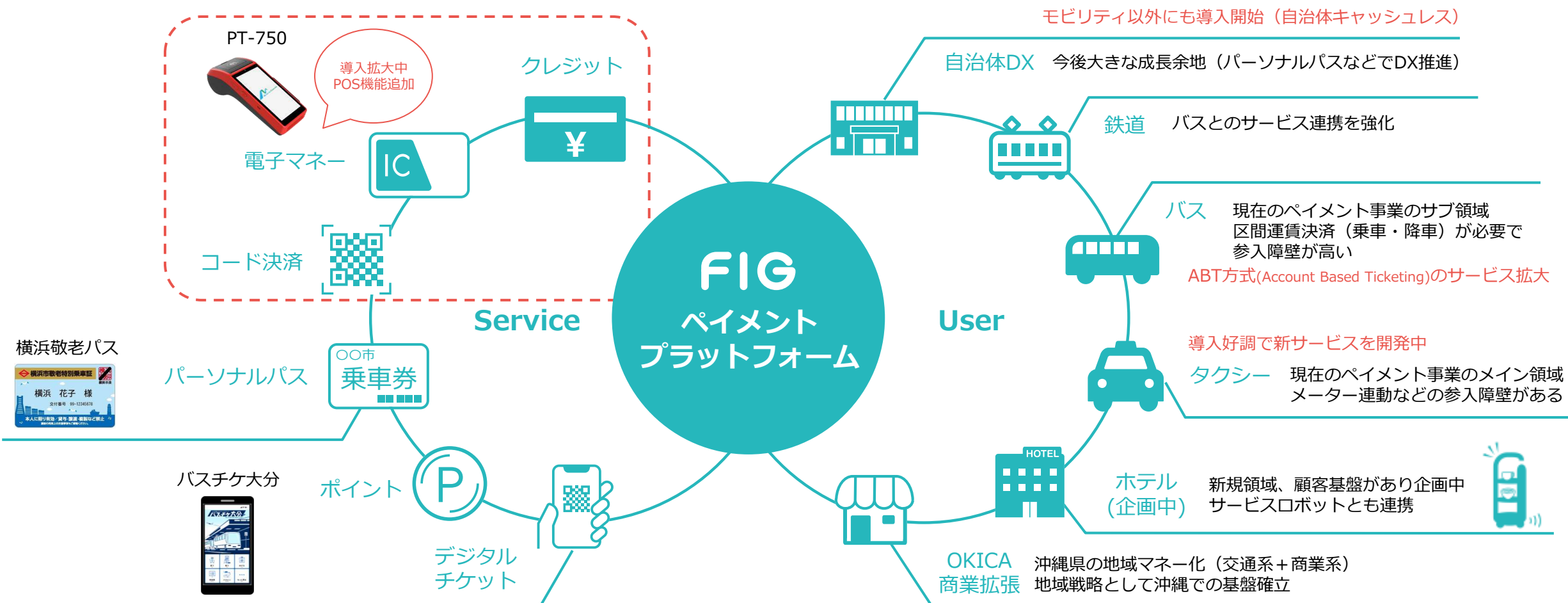
PLC連携システム





ペイメントプラットフォームの構築

地域MaaSやデマンド交通の社会実装を推進（地元大分の地盤や沖縄OKICA活用）



バスでもクレジットカード等のタッチ決済が使える公共交通機関向け決済サービスの提供を今夏開始

- ✓ 国内における公共交通機関でクレジットカードやデビットカード等のタッチ決済で乗降できるサービス
- ✓ 国内外問わず、タッチ決済に対応したカードをお持ちの方がご利用可能（インバウンドのお客様の決済ニーズにも応える）
- ✓ 決済端末はQRコード決済にも対応

取り扱いブランド



タッチ決済のメリット



スムーズなお支払い

タッチ決済で乗降がスムーズ！
現金の準備やチャージの手間がなくなり、残高不足の心配もありません



決済手段の多様化

現金、交通系ICカードに加え、決済手段が多様化し、お客様の利便性向上



インバウンド対応

インバウンドのお客様の決済ニーズに応える



スマートフォンで
クレジットカード / QRコード決済



大分県・福岡県にキャッシュレス端末を導入

- ✓ 「令和5年度大分県モバイル型キャッシュレス決済端末等導入業務委託」に係る公募型プロポーザルにてキャッシュレス決済端末PT-750が最優秀ソリューションに選ばれた
- ✓ 令和5年度に実施された福岡県の企画提案公募「福岡県キャッシュレス決済導入業務」の受託者に選ばれた
- ✓ 県の収納窓口における使用料及び手数料等の公金収納において、支払手段の多様化による県民の利便性向上と県の業務効率化を図る

導入施設事例



キャッシュレス決済端末 PT-750



POINT 1

マルチマネー対応



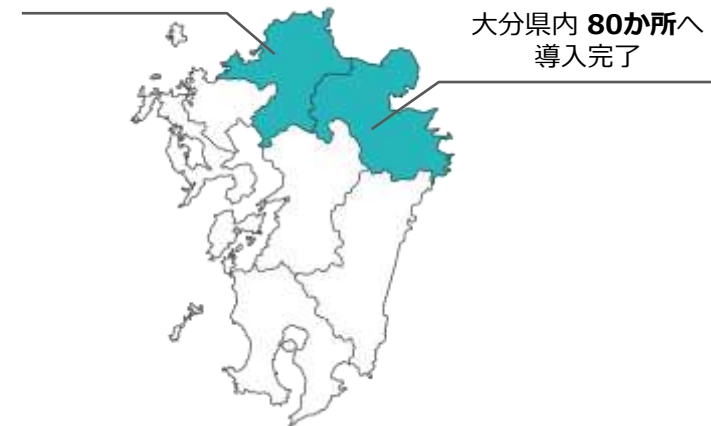
POINT 2

持ち運び可能なモバイル決済端末

POINT 3

POS機能（販売時点情報管理）とともに 精算業務の一本化

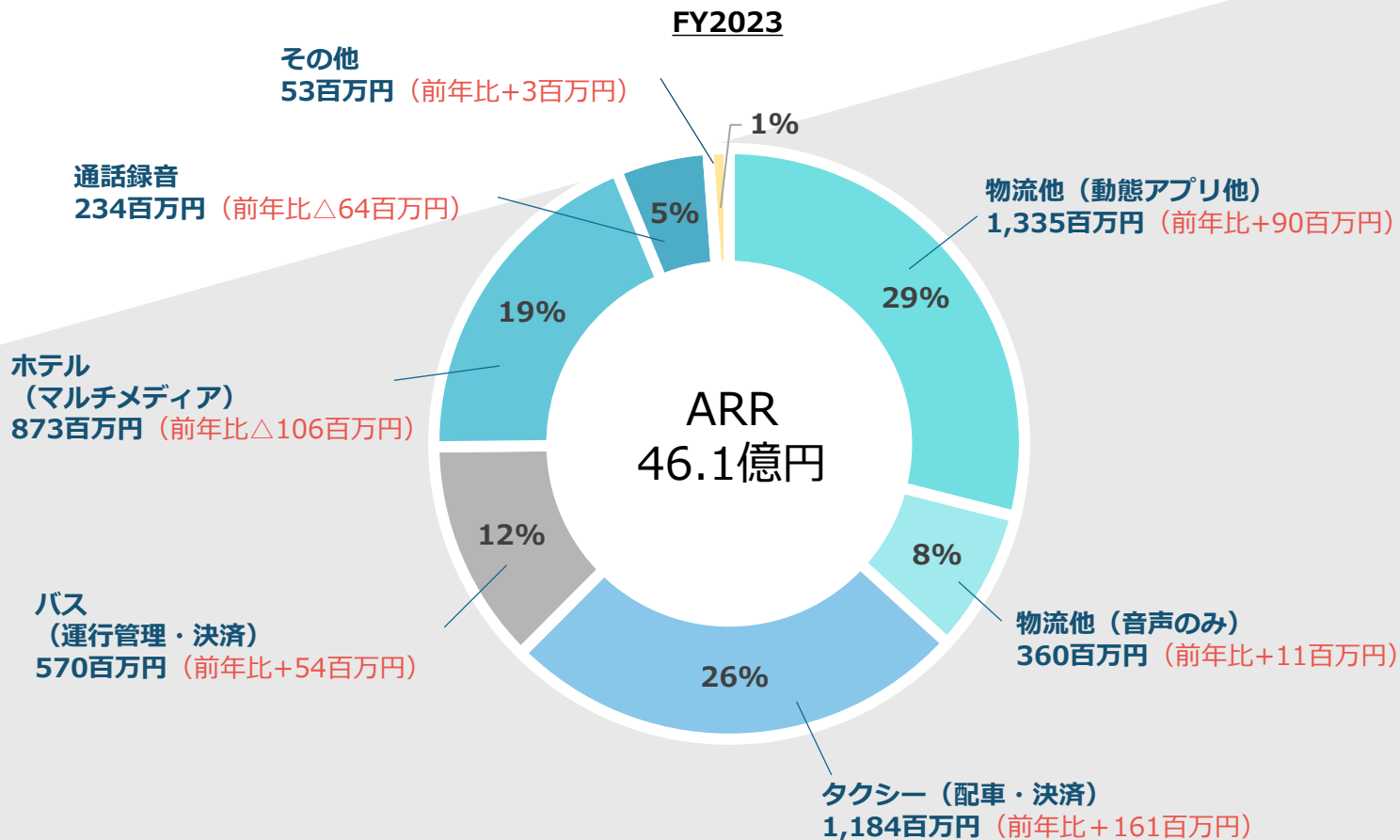
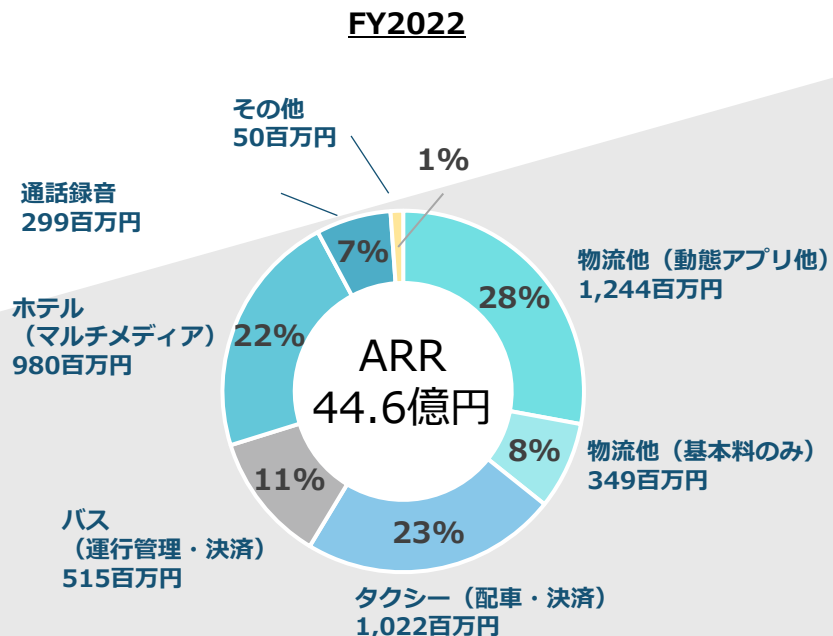
福岡県内 72か所へ
導入完了



主な導入先である交通分野以外での市場開拓

FY2023は一部サービスが前年比マイナス
ARR + 1.5億円

FY2024はモビリティ関連が好調継続の見通し



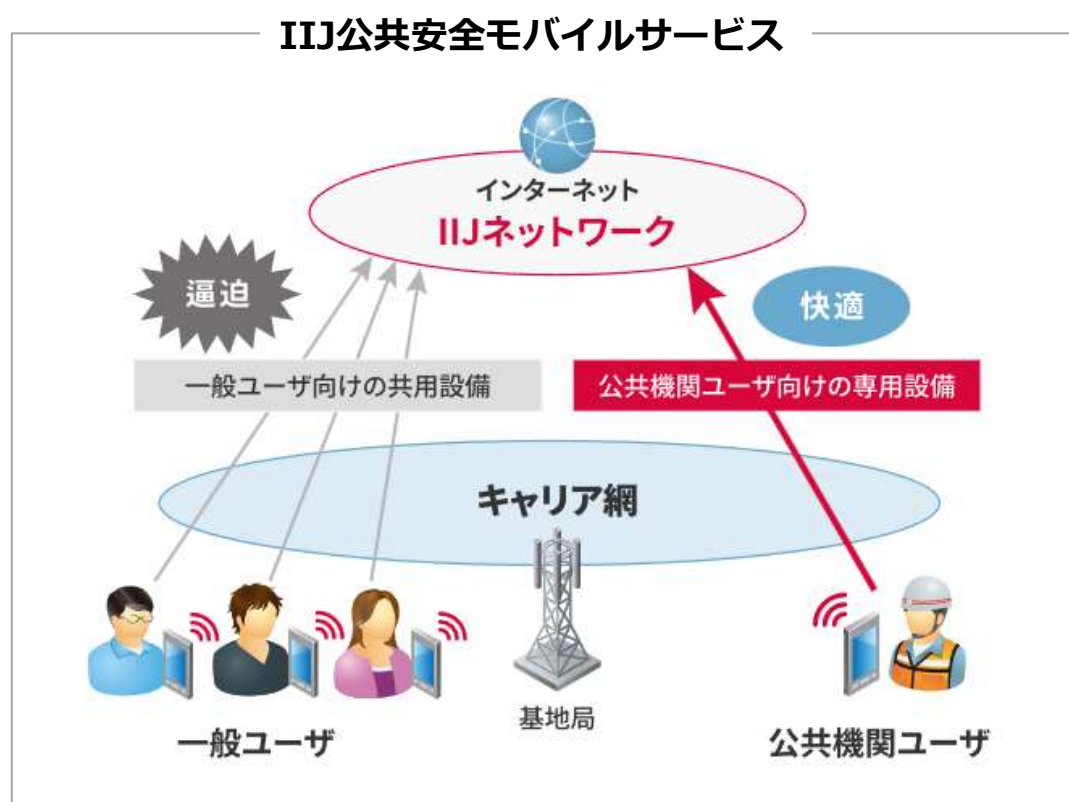
※スマートシティ事業は売却のため、FY2022とFY2023の実績より除外しています

※ARR (Annual Recurring Revenue) は、各年度12月時点のMRR (Monthly Recurring Revenue) を12倍にして算出

04 | 事業トピックス

業務用IP無線iMESHで、政府が推進する「公共安全モバイルシステム」の対応

- ✓ 株式会社インターネットイニシアティブが、政府の方針により災害発生時に繋がらないリスクを軽減し安定した通信網を確保するために、公共機関を対象とした「IIJ公共安全モバイルサービス」を新たに構築
- ✓ 「IIJ公共安全モバイルサービス」において、モバイルクリエイイトのIP無線システムiMESH「IM-560」で正常動作を確認



※「IIJ公共安全モバイルサービス」公式ホームページ(<https://www.ij.ad.jp/biz/public-safety/>)より引用

IIJ公共安全モバイルサービス対応デバイス

公共機関等

平時でも災害時でも専用設備で安定した通信が可能

消防 警察 医療 自治体 防衛 ...

※その他別途(株)インターネットイニシアティブが指定する対象機関でご利用可能です

IIJ公共安全モバイルサービス専用SIM

ドコモ・KDDI

iMESHの全国導入台数約14万台のうち、自治体導入実績は5,000台超

安定した通信網で更なる導入拡大を目指す

「DiDi」に続き、**New!!** 「Uber」の配車アプリをワンタブレット化へ

複数アプリのワンタブレット化で
ドライバーの業務効率改善と操作性・安全性の向上へ



画面はイメージです。

Uber



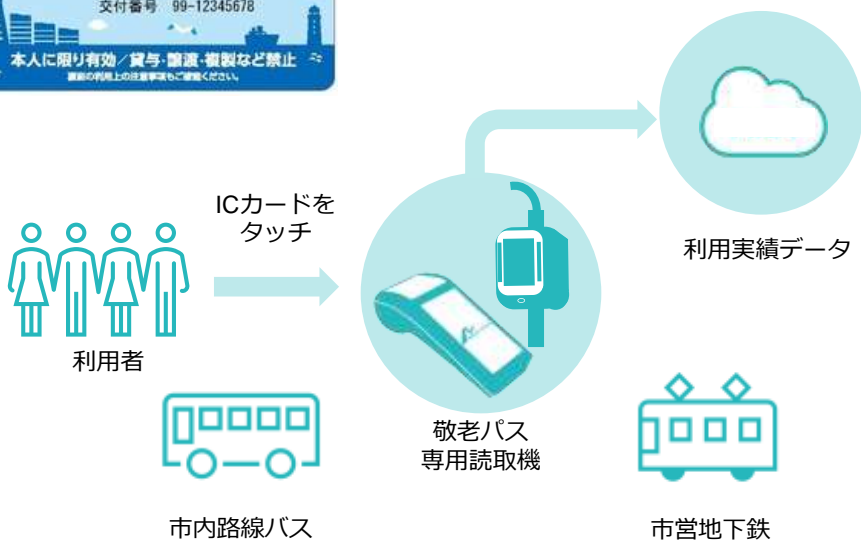
※2023年11月より順次提供開始済

横浜市敬老バスIC化

- ✓ 横浜市内を運行するバス約3千台と地下鉄40駅にリーダーを設置
- ✓ 利用者がIC化された敬老バスをかざすことでカードの有効期限などから利用可否を判断し計数を行うシステムが2022年10月より本格稼働開始
- ✓ センター集約型のAccount Based Ticketing (ABT) 方式にてシステムを構築しているため柔軟な拡張が可能



横浜市民 約40万人に交付



大分空港バスモバイルチケット

- ✓ 大分空港と大分市・別府市を結ぶ空港リムジンバス向け
- ✓ LINEアプリで友だち登録し、トーク画面からチケットの購入・利用が可能
- ✓ LINEからWEBクレジットカード決済にて購入したチケット情報をクラウドサーバで管理
- ✓ センター集約型のAccount Based Ticketing (ABT) 方式を採用



単位: 万人



パースジャパンと連携し特別個室病棟27床へ導入



- 販売先 : 株式会社パースジャパン
(入院療養環境構築の分野で国内トップシェア)
- 導入先 : 東京都内の医療施設 (1施設)
- 導入病室 : 特別個室病棟
- 導入床数 : 27床
- 導入内容 : 4K-SiTVシステム
- 機能 : YouTube等動画アプリ (アカウント削除機能付き)
ミラーリング及びキャスト



※写真はイメージです

マルチメディアシステム「SiTV」の主な機能



「SiTV」

- ①インフォメーション機能
ホテルや院内の情報をテレビで確認
レストランや大浴場等の混雑状況の表示
- ②キャスト機能
VODだけでなくミラーリングやYouTube視聴など
- ③ニュース配信機能
海外ニュース配信やタブレットリモコン

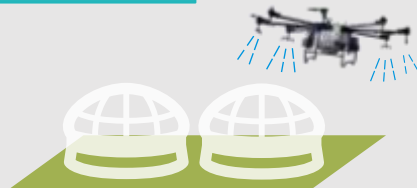


大型ドローン「ciDroneAG R-70」を使った農薬散布を大分県内初実施

- ✓ 大分県杵築市で、国内最大級のciRobotics製70L農薬散布ドローン「ciDroneAG R-70」を使用した、麦畑への農薬散布を実施
- ✓ 当製品が大分県内において農薬散布作業に使用される初の事例
- ✓ 対象の麦畑を事前にシステムにプログラムすることで、散布中は自動操縦となり、タンクの薬剤が少なくなるとコントローラーに通知が届き、マニュアル操作に切り替えることで薬剤の補充を行う



実演結果



空中散布登録がとれている薬剤を使用
10haを約40分で散布
※東京ドーム約2個分の面積



従来の10L農薬散布ドローンの
3~4倍の効率を実現

北海道の住商アグリビジネス 北見支店へ R-70納入



- ✓ 同機が北海道に納入されるのは初の事例
- ✓ 北見支店は今回の納入によって、すでに所有しているciRoboticsの農薬散布ドローン「R-17 V2」と併用しながら請負散布事業を推進

05 | 株主優待と株価

2024年12月期の期末配当

2024年12月期の株主優待

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様を対象

5円

 (予想)

15単元以上保有の株主様を対象に
保有株式数に応じて優待ポイントを進呈

FIGプレミアム優待倶楽部

5,000種類以上の優待商品からポイントと交換！

株主優待ポイント表

保有株式数	進呈ポイント数
1,500株～1,999株	5,000 point
2,000株～2,999株	8,000 point
3,000株～3,999株	15,000 point
4,000株～5,999株	20,000 point
6,000株～	40,000 point

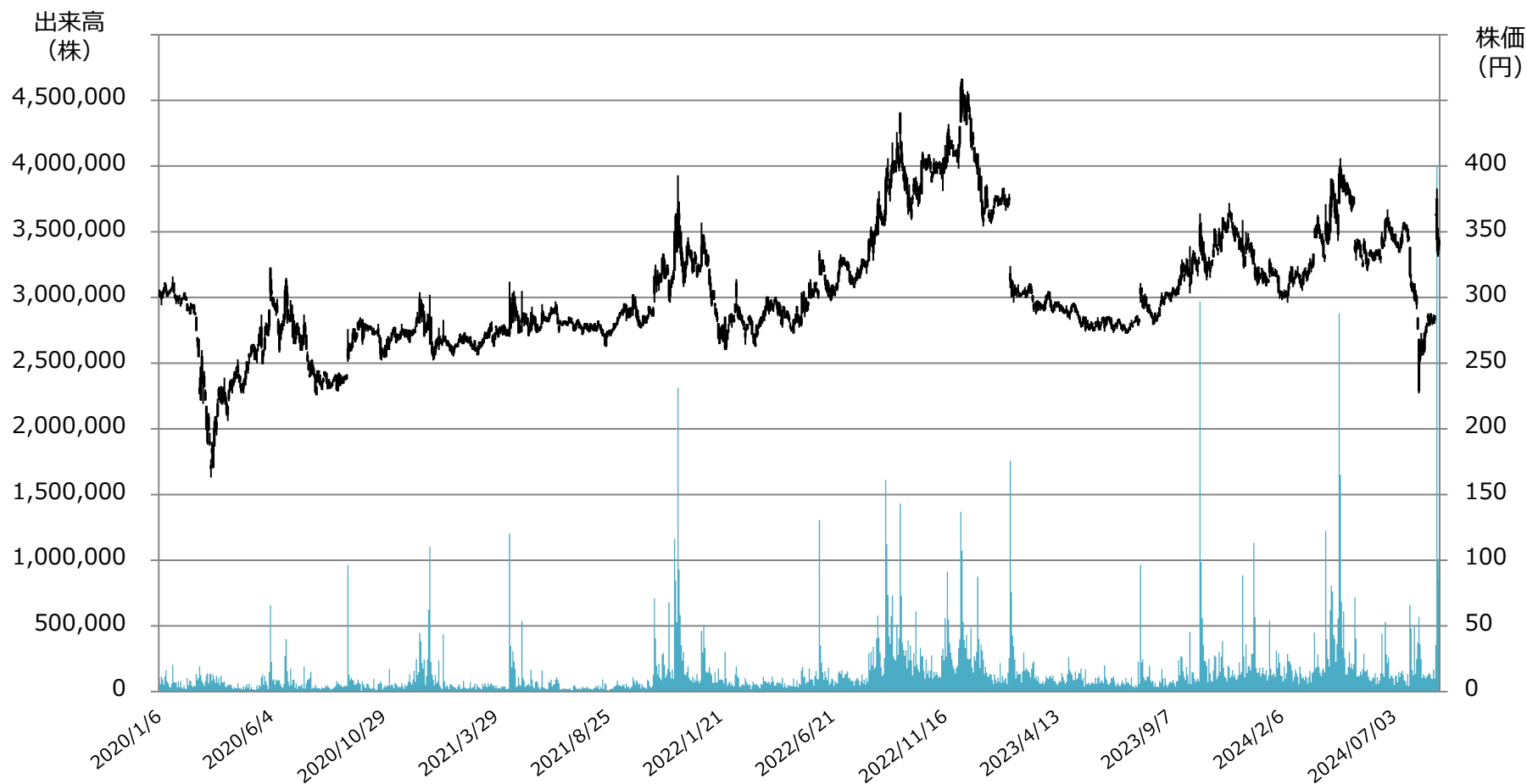


※画像はイメージです

※ポイントは次年度へ繰り越す事が可能（最大2年間有効）

※ポイントの繰越には翌年12月末現在の株主名簿に前年度と同一の株主番号で記載されていることが条件

株価	一株当たり純利益 (EPS)	配当金 (DPS)	株価収益率 (PER)	株価純資産倍率 (PBR)
343円 (2024/8/30終値)	33.14円 (2024年12月期計画)	5.00円 (2024年12月期予想)	10.35倍 (2024年12月期計画)	1.09倍 (2023年12月期実績)





- 【 連絡先 】 F I G株式会社 経営企画本部
- 【 住所 】 大分県大分市東大道二丁目5番60号
- 【 T E L 】 097 - 576 - 8730

本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報(forward-looking statements)」を含みます。これらは現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。